

神戸大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. DMAT、医療支援チームの派遣

派遣先	派遣期間	派遣人数
熊本赤十字病院	4月16日～4月19日	DMAT1チーム（6名[医師2名、看護師2名、放射線技師1名、薬剤師1名]）
熊本赤十字病院	4月18日～4月21日	DMAT1チーム（4名[医師1名、看護師2名、薬剤師1名]）

2. 教職員・学生ボランティアの派遣

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
益城町	4月22日～4月23日	被災地支援を効果的に進めるための調査（ボランティア先遣隊）	職員1名
益城町	4月25日～4月28日	避難所での支援活動	教員1名を兵庫県とともに派遣
西原村	7月17日～7月19日	熊本県立大学との学生ボランティア連携に関する打ち合わせ	教員1名
熊本県内	4月29日～7月18日の期間中	現地ボランティアセンターからの指示に基づいて活動するなど、様々	学生のべ17名

3. 支援物資の提供

提供先	派遣期間
九州大学	長期保存水1,000ℓ相当分（段ボール84箱）（4月27日）

4. 義援金募集

寄附先	金額	団体
日本赤十字社	696,632円	学内教職員等

5. 被災大学の学生・教職員支援、被災者への支援（住宅提供等）

・被災地大学の学生・教職員の方で、兵庫県や近隣府県に帰省・避難された方に対し、図書館室全てで、本学学生・教職員と、ほぼ同等の図書館サービスを提供した。

6. 研究活動

・都市安全研究センター長尾毅教授は、4/15～4/18に第一次被害調査を行い、4月22日の神戸大学による熊本地震調査緊急報告会で報告した。

・理学研究科、海洋底探査センター、都市安全研究センターが熊本地震に関する復興支援講演会を開催した。

7. その他

熊本地震への対応について

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/project/kumamoto-earthquake/index.html>